

# お母さんのひろば

渋川市小中学校PTA連絡協議会家庭教育委員会は、市内23小中学校PTAの女性代表で構成されています。家庭教育委員会では、興味・関心のあるテーマを協議して、年度ごとの事業を実施しています。  
今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大

防止のため、外へ出での研修を行うことができませんでしたが、県教委の社会教育主事を招いて「ワクワク子育てトーク」を用いた研修会を行いました。県P連の家庭教育委員会の活動も併せて、この「お母さんのひろば」でお知らせします。

## 家庭教育委員会研修会



10月20日(火)に群馬県教育委員会の大澤令子社会教育主事をお招きし、研修会を行いました。内容は、「ワクワク子育てトーク」を用いた親の学びと群馬県の家庭教育支援についての説明でした。

家庭教育とは、保護者がその子どもに対して行う教育のことです。今は、少子化、核家族化、地域とのつながりの希薄化など家庭教育が困難な時代です。そこで群馬県は各家庭が主体的に家庭教育に取り組むために環境整備に努めるとともに、家庭教育を社会全体で応援し、地域の宝である子どもたちが、将来に希望を持ち健やかに成長することをともに喜びあえる群馬県を目指すために、「ぐんまの家庭教育応援条

例」を平成28年4月1日に施行しました。

今回は、その条例に基づく取組の一つである「ワクワク子育てトーク」を体験しました。スマホの使い方をテーマに、お母さん役と夕食を食べながらスマホに夢中な子ども役に分かれ、疑似親子会話をを行い、お母さん役は、なんとか子どもを説得しようと奮闘しました。実際の自分の子どもだったらスマホをすぐに取り上げているという意見もありました。

子ども目線になることで今までの自分の言動を振り返るいいきっかけになり、また、他の家庭の様子を知ること、新たな「気づき」がたくさんありました。

### 令和2年度 役員の紹介

- 委員長：近藤 記子さん(橘小学校)
- 副委員長：荒木 里香さん(渋川南小学校)
- 大嶋 洋子さん(伊香保小学校)
- 運営委員：山本加奈子さん(渋川北中学校)
- 木暮 美和さん(金島小学校)
- 茂木明希江さん(中郷小学校)
- 長岡 千春さん(三原田小学校)
- 田子 智美さん(津久田小学校)
- 県P派遣：下 麻衣子さん(古巻小学校)

## 群馬県PTA 連合会家庭教育委員会 活動報告

県家庭教育委員長・渋川市P連顧問 大津 豊美(渋川中)

### 県家庭教育委員会の活動

県家庭教育委員会は、群馬県PTA連合会の専門委員会の一つであり、各郡市P連から家庭教育委員の代表者1名と、継続役員及び県P連の理事数名で構成されています。家庭教育の各分野の専門家を招いて研修を受けると共に、家庭教育研究集会の開催に向けての準備や当日の運営が主な活動です。

また、各郡市P連の家庭教育委員会の活性化に繋げるため、各郡市の活動紹介や意見交換なども行います。

### 令和2年度 家庭教育研究集会

令和2年10月29日(木)群馬県生涯学習センター

参加者：県P連役員・県家庭教育委員

テーマ「子どもの生きる力をはぐくむ家庭の教育力の充実」

\*県教委伝達(県生涯学習課より)

「ワクワク子育てトーク〜ぐんまの親の学びプログラム〜」

社会教育主事 大澤令子先生

\*講演会

「コロナ禍における家庭内コミュニケーション」

おやこ心理相談室室長 臨床心理士

群馬県スクールカウンセラー 佐藤文昭先生



例年、300名を超える県内PTA関係の方々にご参加いただいておりますが、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から分散会を中止し、時間や人数を縮小しての開催となりました。

### ワクワク子育てトーク ぐんまの親の学びプログラム

- ①二人一組で、親役と子ども役を決める(後で交代)
- ②親子のエピソード台本のそれぞれの役を読む
- ③台本は途中まで。それぞれの気持ちで会話を続ける
- ④会話終了後、気付いたことを話し合う
- ◎子ども役を体験すると・・・
- 「いつも子どもに言っている口調で自分が言われると、こんな気持ちになるのか。言い方を変えれば、子どもも素直に言えるのかも」
- ◎普段の自分を客観的に見られ、子どもの気持ちがわかり、共感、交流も生まれます
- 皆さんの学校でも
- 開催してみませんか?

生涯学習センター



### 講演会概要

子どもはコロナ禍で無気力やイライラ、不安を抱えていて、大人に「この気持ちをわかってほしい」とつながりを求めています。私たちが子どもの話を聞くこと、「聞き上手」になることで、子どもに安心感を与え、信頼が得られます。  
◎「振り子の法則」…子どもの話を聞いた分、親の話も聞いてくれるようになる。  
◎聞き上手の3ステップ  
①出来事を聞く ②気持ちを聞く ③行動を聞く  
子どもの話を受け止め、言葉にして返してあげる。感情的になつたり判断したりしないでただ話を聞くことが大切。

### 令和2年度 家庭教育委員会研修内容

委員会で行った研修内容を一部ご紹介します。どの研修もコロナ禍での対応についてもお話がありました。

研究集会・委員会の研修をまとめた報告書を各校に20部ずつ配布する予定です。ぜひ回覧等、皆さんでご活用ください。

#### ◆体力づくり◆

「健やかな成長へと導く子どもの体力づくり」  
理学療法士 鈴木厚太先生  
・姿勢の悪さが脳機能や代謝の低下に  
・年別別、身体能力向上のポイント

#### ◆いじめ◆

「親としてできること〜子どもの命を守るほっとコミュニケーション〜」  
日本ゲームパル協会 大小原利信先生  
・相手のモチベーションに合わせた声掛け  
・「OKメッセージ」「(私・愛)メッセージ」

#### ◆食育◆

「成長期の食生活〜体力と免疫力を高める食事〜」  
県教委健康体育課 渡邊靖江先生  
・成長期の子どもに必要な栄養素  
・スポーツに役立つアスリート食